

か|か|み|が|は|ら 市議会だより

2021年2月発行

No. **181**

3月 6月 9月 12月

令和2年12月定例会

議案概要

弓道場移転 P.2
施設使用料も改定

委員会審査

企業紹介動画 P.3
市のノウハウも活用

一般質問

SDGsと予算 P.6
関連性を明確化

一般質問

乳幼児保育 P.7
新たな施設を確保

一般質問

教科担任制 P.8
実施率向上に向けて

一般質問

にぎわい創出 P.9
水辺空間を生かして



今号の表紙
稽古に励む若き弓士たち

不動心で弓を引く岐阜各務野高校の弓道部員。

一本の矢に思いを込めて、28メートル先の的へと放つ瞬間は緊張感が漂っていました。

弓道の基本である射法八節の動作を極め、勝負にこだわり鍛錬を重ねる姿は、すがすがしく印象的でした。

代表・一般質問

13人が

市政を問う P.5~



クリーンセンターの外壁などを改修
(詳細は2ページ)

議案概要

定例会を11月25日から12月18日までの24日間開催し、令和2年度一般会計補正予算をはじめとする29案件を審議しました。

予算に関する議案

令和2年度一般会計補正予算

当面の行政需要に対応するため、歳入歳出予算などの補正を行うもので、主なものは次のとおりです。

歳出の主なもの

▼特別支援学校建設事業費

新たな特別支援学校が鵜沼羽場町2丁目地内（鵜沼市民サービスセンター北側）に整備されることが決定したため、その土地の測量調査などを行うものです。
1273万3千円

▼教育事務局給与費

コロナ禍にある子どもたちの学びを保障し、学習不安を取り除けるよう、県の補助金を活用し、各小中学校には学習支援員を、特別支援学校には教員業務支援員を新たに2人ずつ配置などをします。
1659万円

▼少年自然の家施設整備費

令和3年度から宿泊利用を再開するにあたり、新型コロナ感

染拡大防止のため、宿泊室に換気扇を設置するものです。
162万3千円

▼雇用対策事業費

コロナ禍により、採用活動ができない企業と、就職活動ができない学生などのマッチングを支援するため、企業の紹介動画を作成し、ウェブサイトなどで広くPRするものです。
313万5千円

▼ひとり親世帯

臨時特別給付金給付事業費
コロナ禍により、生活実態が依然として厳しい状況にあるひとり親世帯が多いことから、国の支援施策として「ひとり親世帯臨時特別給付金」の基本給付を再度支給するものです。
7040万5千円

その他の議案

体育施設条例の一部改正

弓道場を鵜沼三ツ池町から、各務原スポーツ広場公園（各務山の前町）に移転するほか、川島スポーツ公園テニスコートの

リニューアルに伴う使用料の改定などを行うものです。

工事請負契約の締結

クリーンセンター外壁等改修工事を一般競争入札により、天龍・大竹特定建設工事共同企業体と1億8040万円で契約を締結するものです。

市道路線の認定

（仮称）新愛岐大橋につながる取付道路の下部を横断できるよう、県がボックスカルバート（箱形の管路）を設置し、道路として整備した箇所を市道として認定するものです。



（仮称）新愛岐大橋の取付道路の下を通る新たな市道

委員会審査

議案を分野別に4つの委員会に分け、詳しく審査を行いました。
各委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

総務常任委員会

令和2年度一般会計補正予算

問 鶴沼西町1丁目地内にあ
る法面の劣化状況は。

答 倒木の情報があり現地を
確認したところ、法面の
一部が崩壊していた。

問 法面の改修工事に地方債
を充当する理由は。

答 充当率や交付税措置率が
高く、事業費の節減にな
るなど、市にとって有利な地方
債となるためである。

公の施設の指定管理者の指定
(学びの森駐車場ほか7施設)

問 市内8カ所の公共駐車場の
指定管理者をどのような
方法で決めたのか。

答 価格のほか、実施方針や
実施体制などの提案を求

めるプロポーザル方式によつて
決定した。

問 駐車場の雑草や樹木な
どの管理は誰が行うのか。

答 除草は指定管理者、大木
の剪定や舗装の修繕は市
が行う。

経済教育常任委員会

令和2年度一般会計補正予算

問 岐阜かかみがはら航空宇
宙博物館の入館者は前年
に比べ、どれくらい減少してい
るか。

答 令和2年11月末時点で、
34・9%の減少である。

問 学生と企業の就職・採用
活動を支援するオンライン

ン会社説明動画作成支援事業で
は、動画の作成に対して誰が助
言を行うのか。

答 動画を撮影する委託業者
に加え、市としても、こ
れまで学校訪問や企業訪問など
で得たノウハウを生かし、学生
が望んでいる内容や伝え方など
を企業へ助言していく。



効果的な企業 PR を行うための動画を撮影

建設水道常任委員会

令和2年度一般会計補正予算

問 運営業務を委託している
リバーサイド21の指定管
理料を増額する根拠は。

答 新型コロナウイルス感染拡大防止
のため、4月と5月に市
の要請による休業を行っており、

その期間で減少した利用料金収
入を補償するものである。

令和2年度下水道事業会計
補正予算

問 流域下水道維持負担金の
増額要因である「雨量の
増加に伴う不明水の増加」とは
どういうことか。

答 老朽化した下水道管には
隙間が発生することが多
く、降った雨がその隙間から管
内に浸入し、不明水となる。
したがって、雨量が増える
と不明水も増えると考えられる。

民生常任委員会

令和2年度一般会計補正予算

問 生活保護世帯数に新型コ
ロナの影響はあるのか。

答 令和2年2月以降の生活
保護世帯数は、ほぼ横ば
いであることから、その影響は
顕著には表れていない。

問 マイナンバーカード交付
率の見込みは。

答 令和2年11月末時点の交
付率は19・2%で、今年
度末では36%と見込んでいる。

審議の結果

令和2年12月定例会

議案等の審議の結果は以下のとおりです。

賛成全員…◎ 賛成多数…○ 賛成少数…△

議案等の種類	案 件 名	審議の結果	採決の状況
予 算	令和2年度一般会計補正予算（第10号）	可決	○
	//（第11号）	可決	◎
	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○
	令和2年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決	◎
	令和2年度水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○
	令和2年度下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○
条 例	常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	◎
	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○
	火災予防条例の一部を改正する条例	可決	◎
	小口融資条例の一部を改正する条例	可決	◎
	放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例	可決	◎
	体育施設条例の一部を改正する条例	可決	○
契 約	工事請負契約の締結（グリーンセンター外壁等改修工事）	同意	◎
人 事	教育委員会委員の任命（林ゆり氏）	同意	◎
その他	指定金融機関の指定	可決	◎
	公の施設の指定管理者の指定（鵜沼西町交流館）	可決	◎
	//（学びの森駐車場ほか7施設）	可決	○
	市道路線の認定（市道鵜1410号線ほか1路線）	可決	◎
	//（市道鵜1411号線）	可決	◎
	市道路線の廃止及び認定（市道那1138号線）	可決	◎
議 員 提 案	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決	◎
	気候変動対策のさらなる強化を求める意見書	可決	◎
	新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書	可決	◎
請 願	下水道使用料の引き上げ計画の撤回を求める請願	不採択	△
	都市計画税剰余金の取り扱い等に関する請願	不採択	△
	日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての請願	不採択	△
	気候変動に対する非常事態宣言を求める請願	不採択	△
	特別支援学校建設基本構想・基本計画に関する請願	不採択	△
	新総合体育館建設基本構想に関する請願	不採択	△

代表質問

代表質問とは、所属議員3人以上の会派がそれぞれの政策・主張に基づき市政に関して質問するものです。

木曽川右岸河川敷の整備

政和クラブ 足立孝夫

問

かねてより計画のあった前渡西町地内の堤防と河川敷の土地利用計画の現状は。

またその計画は、いつ具現化されるのか。

答

各務原浄化センター西側の堤防敷の未利用地を、サイクリングロードの拠点となるような公園として整備を進める予定である。

公園の魅力や利便性の向上、財政負担の軽減が図られるため、民間企業の参入も検討しながら、来年度より設計を行う。

また、各務原大橋から各務原浄化センターまでの区間において、サイクリングロードを延伸するため、その整備を来年度に行う予定である。

問

木曽川の洪水被害防止のため河川敷内の不要木、竹やぶの除去を国に要望しているか。

今年度、愛岐大橋の上流部では除去が行われるが、令和3年度以降も事業継続を要望するのか。

答

木曽川においても、水害の激甚化が懸念されるため、毎年国に対して早期の治水対策の要望活動を行っている。

引き続き、令和3年度以降も国に強く要望していく。

妊婦の相談支援と押印廃止

市議会公明党 黒田昌弘

問

妊娠届出の現状と妊婦の相談体制は。

答

令和2年11月末の妊娠届出受理件数は、前年の同時期と比べ9・8%減少している。

妊婦からは「コロナが心配」という不安の声が多く聞かれ、中には里帰り出産ができず、家族の支援が受けられない方もいる。

そのような方には、各種支援サービスや相談機関の紹介などを行うとともに、出産後は、保健師や助産師が早い時期に自宅を訪問し、育児不安を軽減するなど、コロナ禍においても、さまざまな方法で妊婦に寄り添いながら支援していく。

国の少子化社会対策大綱の「希望出生率1・8」を目標に一過性ではない、継続的で効果的な少子化対策の施策を引き続き検討していく。

問

行政手続の押印廃止について、本市の取り組み状況は。

答

現在、市独自の手続き約750のうち450の手続きで押印を求めている。

今後示される国の方針などを踏まえ、今年度末をめどに、押印を廃止できない手続きを除き、原則廃止する方向で進めていく。

コロナ禍における福祉施策

颯清会 大竹大輔

問

フレイル予防事業の現状と成果は。

答

コロナ禍においても自宅を取り組めるフレイル予防動画の配信や、地域包括支援センターによる訪問などを通じて、フレイル予防の普及・啓発に努めてきた。

また、9月から実施したフレイル予防サポーター養成研修では38人が参加し、ボランティアハウスで初めてフレイルチェックを行った。

問

鶴沼南エリアで開始したチヨイソコかかみがはら事業の現状と今後の展開は。

答

登録会員は200人を超え、その多くは65歳以上で、登録者・利用者ともに増加している。

今後は、須衛・各務エリアへの展開の可能性を、近接地域も視野に入れて検討していく。

問

特別支援学校の建設にあたり、地権者などからの理解は得ているか。

答

すでに、地権者に対しては説明会を行っており、理解をいただいているものと感じている。

今後は、近隣への住民説明会や、市全体を対象とした説明会も開催する予定である。

一般質問

12月定例会で一般質問をした議員（質問順）

岩田紀正／古川明美／永治明子／横山富士雄／五十川玲子／杉山元則／
指宿真弓／塚原甫／水野盛俊／波多野こうめ

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを、各議員が市に
対して質問しました。その一部を紹介します。

新年度予算編成におけるSDGsの考え

17の目標と各事業との関連を明確化

問

予算編成において、SDGs（持続可能な開発目標）の達成と各事業をどのように関連付けていくのか。

答

令和3年度の当初予算の編成にあたっては、各事業がSDGsを構成する17の目標にどのように関連するのかを明確にし、それらを市民にも示す予定であり、各事業実施後の評価においても、その目標と関連付けて行う考えである。

SDGsの推進には、行政のみならず、企業や市民、各種団体など多様な主体それぞれが意識し、取り組んでいく必要がある。

SDGsの認知度や理解度をさらに高めていくことで、相互

の連携もより進んでいくと思われるため、今後、各方面への啓発にも努めていく。

公共施設の使用料

問

ソーシャルディスタンスを保つためには、より広い会場が必要となるが公共施設の使用料を減免する考えは。

答

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、福祉センターなどでは定員制限を設けていることから、広い部屋に変更したり、人数を半分にしたりして活動回数を増やしたりするなど、以前より使用料が増加している団体もあることは承知している。

通学路での

不審者への対応

問

不審者などの徘徊情報（はいかい）を把握した際、犯罪抑止のために保護者や地域住民への情報共有はどのようになっているのか。

答

県警が送る「安全・安心メール」や市からの「情報メール」のほか、児童生徒や保護者に対しては学校から「教育メール」が送られており、情報提供がされている。

しかし、見まもり隊や子ども110番の家の方の中にはメールの受信登録をされていない方や携帯電話を持っていない方がおり、情報が提供されない場合がある。

包括的な性教育

問

リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の確立に向け、具体的にどのような取り組みをしているか。

答

小中学校では、児童生徒が性に対する正しい知識や情報を得て、適切な判断や意思決定ができるよう、性に関する指導の充実に努めている。

また、市では健康づくりの観点から、人生の各ステージに対応した適切な健康の維持増進への取り組みの中で、女性の身体と健康についての正しい知識の啓発に努めている。

そのため、年度替わりの継続確認や新規登録の際にメール登録の依頼を徹底するほか、情報を受信した方に伝達していただくなどの協力を呼び掛け、ネットワークの強化を図っていく。



保育所で遊ぶ乳幼児

2歳児までの乳幼児保育

新たな施設を確保し、さまざまな課題を解消

問

本市における2歳児までの保育の現状は。

答

市内の2歳児までの約7割が在宅で家族の保育を受けており、約3割が保育所や幼稚園に入所している。

認可保育所や認定こども園には、12月1日時点で874人が入所しており、待機児童はいないが、特定の施設への入所を希望するなどの理由で入園を辞退する潜在的な待機児童は存在する。

問

第二子誕生後、第一子に対する現在の保育体制は。

答

第二子の誕生に伴い、保護者が育児休業を取得した場合、保育所などに第一子を新たに入所させることは、法令上認められていない。

ただし、在園児については、保育の必要性を判断した上で継続入所が認められている。

本市では、現在3歳から5歳児までの在園児の受け入れには余裕があるため継続を認めているが、2歳児までの受け入れには余裕がなく、待機児童が発生させる懸念があることから、基本的に継続を認めていない。

問

今後の保育体制をどのように考えているか。

答

2歳児までを受け入れる施設を開設する計画を策定し、令和4年度までに6施設が開設され、約100人の定員を確保できる見込みとなった。

開設後は、潜在的な待機児童や継続入所などの課題を解消できると考えている。

地域につなぐ

社会的処方

問

本市における軽度認知障害がい（MCイ）を診療する物忘れ外来の医療体制は。

答

市医師会が認定した「もの忘れよろず相談医」が市内に34人おり、その役割を担っているほか、精神保健福祉士などの専門職が、適切な支援機関へつなげる「認知症初期集中支援事業」を実施している。

問

地域で孤立し、病を患う高齢者などに対し、地域との交流を通じて重症化を防ぐ「社会的処方」を導入する考えは。



認知症の方やその家族、専門職が集う認知症カフェ

答

医療機関と地域包括支援センターが連携を深め、地域における高齢者の生活を支えているが、今後も効果的な連携について関係団体と協議を重ねながら研究していく。

問

外来受診を勧めるまでの流れは。

答

認定認知症カフェに、スタッフとして参加している認知症サポーターなどが、本人への聞き取りや認知症チェックなどを行い、もの忘れよろず相談医につなげている。

地球温暖化対策

問

地球温暖化対策地域推進計画を見直す考えは。

答

今後示される国の方針や計画に沿って、本市の当該計画を改訂し、温室効果ガスの削減に取り組む。

問

市民との意識共有のための具体的な施策は。

答

現在行っている環境教室などを引き続き行うとともに、国や県が打ち出す新たな施策と歩調を合わせ、具体的な本市の施策を実施する。

小学校での教科担任制の導入

質が高く、きめ細やかな指導が可能

問

教科担任制についての利点と課題は。

答

利点は「より専門性の高い教師が質の高い授業を行うことができる」「複数の教師が関わることで、児童のさまざまな良さや不安な思いに気付くことができる」「教師間の連携が強くなる」「担当教科の種類が減ることで、授業準備の時間が削減でき、教師のゆとりにつながる」などが挙げられる。

一方、課題は「教科ごとに教師が変わることに戸惑いを感じる児童がいる」「専門教科のバランスを考慮した教員の配置が難しい」などが挙げられる。

問

本市における教科担任制の導入状況は。

答

平成26年度より教科担任制に取り組んでおり、毎年徐々に実施割合が高まっている。

本市の小学6年生での実施率は平成29年度は42・4%であったが、令和2年度は61%となっている。

また、鵜沼第三小学校では、昨年度から6年生の全ての教科を教科担任制で指導しており、児童や保護者から高い評価を受けている。



教科担任制により専門性の高い授業を実施

問

さらなる導入に向けた今後の方針は。

答

教員などの配置を工夫することで、学校間の実施の格差を縮めることや、小中学校の連携教育の充実を図ることなどに配慮し、無理なく進めていく。

水田のウンカ対策

問

今年、イネの害虫であるウンカが大発生したが、その対応は。

答

中国南部から日本各地に飛来したトビイロウンカにより、本市でも22年ぶりに大きな被害を受けた。

その対応として、農家の方やJA、県などの対策会議を通じて、ウンカの生態や被害状況についての情報共有を行ったほか、農家の方から要望のあった焼却防除のための手続き支援などを行った。



ウンカの影響で円形状に枯れた水田（点線部）

問

来年度に向けてどのような予防策を考えているか。

答

ウンカ類に対して高い防除能力と残効性のある薬剤を使用することや、適切な防除時期について農事改良組合などを通じて農家に周知する。

新総合体育館の建設

問

現在の総合体育館や市内の地区体育館で公式試合ができない競技は。

答

バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、フットサルについては、公式試合に必要なコート面積を確保することができていない。

問

新総合体育館の整備についての考えは。

答

公式試合のコートの規格に対応していくことは、解決すべき課題であると認識している。

規格に対応することにより、必然的に一定規模の面積を持ったアリーナとなり、現在の総合体育館の課題（駐車場の不足、空調設備の不備など）を含めて解決できると考える。

木曽川中流域の魅力を向上

水辺空間を生かし、にぎわいを創出

問

国「木曽川中流域か
まちづくり協議会」に
どのような効果を期待するか。

答

本協議会は、木曽川を管
理する国土交通省木曽川
上流河川事務所が木曽川中流域
の5市2町に呼びかけ設立され
た。

流域の魅力の向上や、にぎわ
いのある豊かな川のある暮らし
の実現を目的としている。

この協議会の活動を通じ、魅
力ある「かわまちづくり」を進
めることがシティブロモーション
につながり、移住・定住人口
の増加や交流人口の拡大に寄与
することを期待している。

問

木曽川の北派川地区にお
ける水辺空間を生かした
にぎわいづくりの具体的な取
組みは。

答

これまでも河川環境楽園
を中心に、施設の特性を
生かした木舟遊覧や釣り堀体験
ノルディックウォーキング、ド
ライブインシアターなど多様な
取り組みが実施され、年間を通

じてにぎわいの創出が図られて
いる。

コロナ禍での制約もあるが、
来年度もこれまでの事業の継続
や新たな取り組みに向け、関係
団体などとも協議していく。



河川環境楽園で行っている木舟遊覧

問

犬山東町線バイパス第2
工区の進捗と第3工区の
見通しは。

犬山東町線バイパス

答

名鉄新鵜沼駅からにんじ
ん通りまでの第2工区は、
県において設計と事業用地の取
得を進めており、約75%の土地
を取得したと聞いている。

国道21号までの第3工区も、
県が事業化に向けた手続きを行
っているが、円滑に進められる
よう、本市においても鵜沼東町
地区の地籍調査を先行して実施
している。

併せて、本市の土地開発公社
が事業用地を先行取得できるよ
う手続きを進めている。

本路線は、深刻な渋滞問題を
抱える主要地方道春日井各務原
線の代替路線となることから、
早い時期に第3工区に着手する
よう引き続き県に強く要望して
いく。

街路樹の管理

問

街路樹の管理について、
自治会から、間引き・植
え替え・高さの見直しなどの要
望があった場合の対応はどのよ
うにしているか。

答

街路樹が引き起こす問題
として「視界の妨げにな

っている」「歩道が狭く、すれ違
いが困難」「老木化し、倒木や枝
折れの危険性がある」などがあ
り、そのような局所的な自治会
要望に対しては、職員が現地を
確認し、支障がある場合は、剪
定を含めて必要な措置を検討し
ている。

樹木の高さについては、これ
までは自然の成長に任せていた
が、一部では街路樹が巨木化し
てきているため、自治会要望と
してそれぞれに対応するのでは
なく、今後は、市として高さの
管理について検討する必要がある
と考えている。



高所作業車による高木の剪定

市民の声

こんな街が いいな！



笑顔が あふれる街

長谷川 功一さん（尾崎北町）

私は各務原市で育ち学生時代を過ごしました。
現在は接骨・整体業として、患者さんがより良い人生を送るためのサポートをしています。

患者さんの声を聴く中で私が感じたことは、もっと子どもたちが自分の可能性を信じ、伸び伸びと成長できる機会を創出することや子育てしやすい環境が重要であることです。

そのためには女性が働きやすい環境であることが大切だと思います。

あらゆる人が働きやすい環境づくりができれば、今後の市の発展につながるのではないかと期待しています。



今よりもっと 安心して暮らせる街

縣 菜帆さん（鵜沼西町）

各務原市で生まれ育って 18 年、今は市内の高校に通っています。

最近が高齢化が進み、高齢者が引き起こす交通事故などが問題となり、一時期、高齢者の運転免許証の返納について話題になりました。

しかし、今の各務原市は都会に比べ交通の便が悪く、運転免許証を返納した場合、日常生活に支障が生じると思います。

バスの本数が増えれば、高齢者だけでなく、通学・通勤に自転車を利用している人との事故が少なくなり、より安心して暮らせる街になると思います。



子育てに適した 素敵な街

菊地 旭さん（川島松原町）

妻が生まれ育った川島地区に引っ越してきたのが約9年前になります。

住んでみて分かったことは、公園が多く自然豊かで、子育てに適した素敵な街ということです。

小学生の子どもを持つ親世代には、この街で生まれ育った方が多くみえます。

就職し一時期は離れることがあっても、結婚して子育てする時にはこの街に戻り、子育てに励まれています。

将来、成長した子どもたちが結婚し子育てする時は、自分たちが生まれ育ったこの街を選びたい、そんな子育てに適した素敵な街を持続していきたいです。

Q&A 教えて！市議会議員って？

Q. 誰が市議会議員になれるの？

A. 満 25 歳以上の市民であれば、4 年ごとに行われる市議会議員選挙に立候補できます。
各務原市では選挙により 24 人が選ばれます。

Q. 次の市議会議員選挙はいつあるの？

A. 2 月 28 日（日）に予定されており、満 18 歳以上の市民が投票できます。

（注）立候補、投票には住所要件などがあります。

3 月定例会の予定

3 月 8 日（月）	開会
3 月 18 日（木）～ 19 日（金）	質疑、代表・一般質問
3 月 23 日（火）～ 26 日（金）	常任委員会
3 月 30 日（火）	閉会

新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、会議の傍聴を制限する場合があります。
傍聴を希望される方は、事前に議会事務局にお問い合わせいただくか、市議会ウェブサイトをご確認ください。

市議会だより編集委員会

委員長 | 水野岳男 | 副委員長 | 指宿真弓
委員 | 古川明美 塚原甫 小島博彦 大竹大輔

市議会の詳しい情報は各務原市公式ウェブサイトからご覧ください。

各務原市議会

検索



かかみがはら
市議会だより

発行 | 各務原市議会 岐阜県各務原市那加桜町 1-69
電話 | 058-383-2001 | 編集 | 市議会だより編集委員会

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

